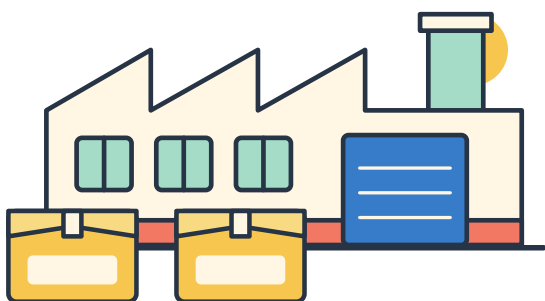


こんなとき、 どうする？

注文変更・出荷指示・保留品

現場の「ちょっと待って」を、みんなで考える。

あれ、指示が変わってる？



3問

選んで考える

約10分

短く使える

解説つき

理由を話せる

現場の判断トレーニング01 / 無料見本

すべて架空のケースです。まずは、この冊子のルールで考えてみましょう。

正解だけで終わらない。

「なぜ、それを選んだ？」まで話してみよう。

01

ひとつ選ぶ

図と場面を読んで、A・B・Cから選びます。

02

ひと言で説明

答えを決めた理由を、自分の言葉で書きます。

03

職場に置き換える

自分の職場なら誰に、何を確かめるか話します。

「この場面のお約束」って？

問題を解くための、架空の会社ルールです。職場によって手順や権限は違います。答え合わせのあと、自社の正式なルールとの違いも確かめてください。

進行役の方へ

問題は3～5ページ、答え合わせは6～7ページ。まず問題だけを配ります。3問を約10分で試す見本です。

点数は話し合いのきっかけ。作業の資格や出荷の許可を出すものではありません。

01

100個→80個。今どこまでできてる？



あと20個って、どの20個？

完成

60個

できあがり

仕掛

20個

まだ作業中

未着手

20個

これから

班長のあなたに、A101を100個から80個へ減らす正式な第2版が届きました。完成60個、作業途中の仕掛20個、未着手20個。仕掛20個は、まだ完成数に入りません。

この場面のお約束

- 正式な数量変更が届いたら、班長が対象注文を止め、完成・仕掛・未着手を照合する。
- 旧版では続けず、班長が残作業を指示してから再開。変更のない別注文は止めない。

あなたなら、どれ？

A 旧版の100個まで進める。余る20個の扱いは、できてから考える。

B A101を止め、第2版と3区分の数を照合。残作業を指示する。

C 完成60個＋仕掛20個で80個。注文完了として記録する。

選んだのは（ ）。決め手になったのは…

06

50個のうち、30個に復帰OK。

この30個は、どこまで戻せる？



001～030

30個

梱包への復帰可

031～050

20個

まだ未判定

A106の保留品50個のうち、品質責任者が001～030の30個を「再検査合格、梱包工程への復帰可」と記録。031～050の20個は未判定です。30個と20個は別容器で識別でき、班長は解除記録と現物を照合済みです。

この場面のお約束

- 品質責任者が、注文・ロット・数量・識別番号・許可する次工程を指定して保留を解除する。
- 班長が解除記録と現物を照合したら、指定品だけを指定工程へ戻せる。対象外は保留を続ける。

あなたなら、どれ？

A

001～030の30個を梱包へ戻す。031～050の20個は保留を引き継ぐ。

B

同じロットの一部が合格したので、残りも含めた50個を梱包へ戻す。

C

ロット全数の判定が終わるまで、合格した30個も復帰させない。

選んだのは（ ）。決め手になったのは…

08

100個の注文。今日は60個だけ。



今日は60個。注文は100個なんだよね。

本日分

60個

出荷承認済み

残り・25日

40個

未完成

A108は100個の注文。顧客合意を記録した正式な第2版で「本日60個、残40個は25日」に変更されました。本日分60個は検品・現物照合・出荷承認がすべて完了。残る40個はまだ未完成です。

この場面のお約束

- 部分出荷は受注窓口が顧客合意を記録し、今回数量・残数量・残納期を明記した正式指示に改版する。
- 検品・照合・出荷承認が済んだ今回分だけを出荷する。残数を含めて注文全体を完了にしない。

あなたなら、どれ？

A 60個を出荷し、注文の出荷済み数量は100個として完了にする。

B 100個がそろうまで60個も保留し、第2版の出荷は取りやめる。

C 承認済み60個を出荷して記録。残40個と、25日の納期を残す。

選んだのは（ ）。決め手になったのは…

なるほど、そこを見る！

Q01 注文変更

答え B

「あと20個」の中身まで、そろえよう。

完成したのは60個。仕掛20個は、まだ途中です。まずA101を止め、第2版と現物を照合。仕掛20個の仕上げが必要か、未着手20個をどうするかを班長が決めて伝えます。止める範囲もA101まで。変更のない別注文へ広げません。

Aを選んだ人へ 正式な減数変更が来たあとも旧版で続行。余分に作ってからでは、作業を戻せません。

Cを選んだ人へ 合計は80個でも、20個は仕掛品。完成していない作業が記録から消えてしまいます。

残すメモ A101・第2版／100→80個／完成60・仕掛20・未着手20／受注窓口・指示管理担当への確認／残作業の指示、班長名・時刻。

「あと20個お願い」を、取り違えないひと言に直すなら？

Q06 保留・出荷

答え A

OKの範囲は「この30個を、梱包へ」。

品質責任者の解除記録があり、班長が現物も照合済み。001～030の30個は梱包へ戻せます。未判定の20個は保留のまま。許可を50個へ広げないこと、逆に全数がそろうまで30個も止めないこと。なお、今回の許可は梱包への復帰で、出荷承認ではありません。

Bを選んだ人へ 同じロットでも、031～050は未判定です。30個への許可は、残る20個には広がりません。

Cを選んだ人へ このルールでは、対象を限定した復帰ができます。全数判定を待つ条件は付いていません。

残すメモ A106／解除記録番号・品質責任者・時刻／001～030の30個を梱包へ戻した担当・時刻／031～050の20個は保留継続、保管場所。

札が「解除済み」だけだと、どこまでOKに見えてしまう？

なるほど、そこを見る！

Q08 保留・出荷

答え C

60個は出せる。100個完了にはしない。

顧客合意、正式な第2版、本日分の検品・照合・承認までそろっています。60個は予定どおり出荷し、実績を記録。注文全体の100個と、今日出した60個、残る40個が追えるようにします。残40個の納期は25日。その分まで承認済みになったわけではありません。

Aを選んだ人へ 実際に出したのは60個です。100個完了にすると、残る40個の仕事が記録から見えなくなります。

Bを選んだ人へ 第2版で部分出荷が正式に決まっています。全数完成を待つ条件はなく、60個を止める理由がありません。

残すメモ A108・第2版／顧客合意・承認の記録番号／今回60・累計60・残40個／残納期25日／出荷時刻・担当。

出荷伝票と受注一覧を見て、次の人も「残40個」を追える？

「うちの現場なら？」で 締めくくろう。

最後の5分で、3つだけ確かめます。

1

最新版は、どこを見る？

指示を管理する人・場所・版の確認方法

2

保留を解除できるのは誰？

対象のロットや数量、解除の記録

3

出荷してよいと分かる記録は？

出荷承認者・照合する指示・記録の場所

意見が分かれたら

「どの一文で、そう思った？」と聞いてみてください。正誤を急がず、場面の条件を一緒に見ます。自社の決まりが分からなければ、その場で推測せず確認する宿題に。

ご利用について

この無料見本は3問のみです。全12問を収録した本編は別売です。社内での試用・印刷ができます。外部への再配布・再販売はできません。注文・人物・会社ルールは架空です。機械操作や法定教育の教材、品質判定・出荷承認の代わりにはなりません。